

2023年1月6日

各位

ENEOS株式会社

播州メガソーラー発電所の竣工について

当社（社長：齊藤 猛）が2020年12月に関西電力株式会社（以下「関西電力」）と共同で出資参画した播州メガソーラー発電所（以下、「本発電所」）が竣工しましたので、お知らせいたします。

当社は、「低炭素・循環型社会への貢献」を掲げる2040年長期ビジョンの実現に向けて、再生可能エネルギーを軸とした発電事業を国内外で積極的に推進しており、国内トップクラスの再生可能エネルギー発電容量を保有しています^{*1}。本発電所は、2020年12月にお知らせ^{*2}した通り、発電容量約77MWの大型太陽光発電所で、本日、竣工し引き渡しを受けました。2022年11月より試運転を開始しており、当社の出資案件としては2番目に大きい発電所です。

当社は、今後も、再生可能エネルギーをはじめとした環境配慮型エネルギーの供給を積極的に推進し、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）の目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標11「住み続けられるまちづくりを」および目標13「気候変動に具体的な対策を」につながる脱炭素・循環型社会の実現に貢献してまいります。

〈播州メガソーラー発電所の概要〉

正式名称	パシフィコ・エナジー播州メガソーラー発電所
所在地	兵庫県赤穂郡
総発電容量	約77MW
敷地面積	約85万㎡
出資者	関西電力株式会社、ENEOS株式会社 出資比率(関西電力 50%、ENEOS 50%)
開発事業者	パシフィコ・エナジー株式会社
竣工日	2023年1月6日

〈播州メガソーラー 完成写真〉



※1 当社の国内再生可能エネルギー発電事業

(ジャパン・リニューアブル・エナジー(株) 持分容量含む：2023年1月6日時点)

太陽光	77箇所	発電容量	55.0万kW
陸上風力	8箇所	発電容量	8.6万kW
バイオマス	2箇所	発電容量	9.1万kW
計	87箇所		72.7万kW

※2 2020年12月18日ニュースリリース

[「兵庫県赤穂郡における太陽光発電事業への参画について」](#)

以上